社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和04年03月30日

計画の名称	第２期　都市基幹公園の整備と長寿命化計画策定に基づく緑のまちづくりの推進		
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	北上市		
計画の目標	「水と緑豊かな文化・技術の交流都市」を将来の都市像とし、「北上市緑の基本計画」の基本理念である次世代につなぐ美しい環境のまち「ガーデン・シティー」の形成を目標とします。 具体的には、１）自然と共生した北上市の発展を目指します。２）緑化を推進し、まちの緑の基盤づくりを目指します。３）緑や花があふれるまちづくりを目指します。４）水と緑と文化が交流するまちづくりを目指します。５）市民の参加・協力による緑のまちづくりを目指します。６）老朽化した施設等の更新を図り、安心・安全なまちづくりを目指します。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	83	A	83	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和2年	令和4年	令和6年
1	市民（都市計画区域内）一人当たり公園面積を18.0㎡/人（R2）から19.0㎡/人（R6）に増加させる。			
	都市計画区域内の市民一人当り公園面積を算出 都市計画区域内の市民一人当り公園面積（㎡/人）＝　都市公園等整備面積（㎡）/　都市計画区域内人口（人）	18㎡/人	18㎡/人	19㎡/人
2	長寿命化計画に基づき、改修等が必要な公園施設の施設改修率を1%から10%に増加させる。			
	長寿命化対策を実施した施設の割合を算出 長寿命化対策実施率（%）＝　改築更新を実施した施設（箇所）/　改築更新が必要な施設（箇所）	1%	5%	10%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000382159

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	北上市	直接	北上市	－	－	都市公園事業（展勝地公園）	展勝地公園の整備	北上市	■					78	1.69	－
	A12-002	公園	一般	北上市	直接	北上市	－	－	公園施設長寿命化対策支援事業	長寿命化計画策定に基づく施設更新等	北上市	■					5		－
											小計						83		
											合計						83		

案件番号： 0000382159

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 北上市都市整備部内部評価委員会について事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和４年３月 公表の方法 北上市ホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公園整備により来園者の安全性や利便性が向上し、愛着がより深められた結果、文化交流や市民参加・協力により、展勝地開園100周年記念事業が実施され、自然、文化、ひとが交流し、官民共同による良好な緑の基盤づくりが形成できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
公園施設長寿命化対策支援事業については、R3以降、新たに策定した整備計画に引継ぎ、防災・安全交付金事業にて進捗を図る。	

案件番号： 0000382159

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	都市計画区域内の市民一人当たり公園面積（㎡/人）＝都市公園等整備面積（㎡）／都市計画区域内人口（人）		
	最　終 目標値	19㎡/人	当初計画期間よりも早期に事業が完了したため
	最　終 実績値	18㎡/人	
2	長寿命化実施率（%）＝改築更新を実施した施設’（箇所）／改築更新が必要な施設（箇所）		
	最　終 目標値	10%	新たに策定した整備計画に引継ぎとなったため
	最　終 実績値	3%	